

## 令和6年度 三河小中学校長会 専門委員会

令和6年4月10日(水) 15:00～  
ライフポートとよはし

### 1 全体会 (15:00～ コンサートホール)

- (1) 会長職務代理者あいさつ
- (2) 専門委員長及び担当副会長紹介
- (3) 日程及び会場説明

### 2 各専門委員会 (15:15～ 各会場)

- (1) 委員長あいさつ
- (2) 専門委員会の構成について  
・活動方針、事業計画等
- (3) その他

【校長研修会】 「学校力を高める学校経営」

#### [連絡]

※ 各委員長は、総会要項（事業報告・計画）ゲラ刷りの校正について、修正の有無にかかわらず、所定のFAX用紙で、豊橋市野依小学校長・伊丹浩之庶務補佐にお知らせください。

※ 県校長会の委員会・部長・副委員長は、先に県校長会事務局から依頼のあった委員・部員名簿を、4月16日(火)県教育会館7Fで開催される県の委員会・部会・合同委員会に持参・提出してください。

令和5年度 専門委員会全体会資料

三河小中学校長会 専門委員会委員長・部長・副委員長候補

法 制	大 山 貴 弘	豊 田 ・ 豊 南 中
教 育 条 件	山 北 淳	み よ し ・ 北 部 小
学 校 経 営	岡 本 信 一 郎	み よ し ・ 北 中
進 路	石 積 紀 尚	豊 橋 ・ 牟 呂 中
保 健 体 育	相 羽 孝 彦	刈 谷 ・ 富 士 松 中
福 祉 安 全	神 谷 早 百 巳	安 城 ・ 高 棚 小
給 食	稲 留 雄 一	安 城 ・ 安 城 中 部 小
生 徒 指 導	鈴 木 常 浩	豊 橋 ・ 青 陵 中
特別支援教育	伊 藤 賢 修	北 設 楽 ・ 設 楽 中
修学旅行特別	加 藤 英 雄	蒲 郡 ・ 形 原 中
教育課題特別	岡 秀 之	岡 崎 ・ 南 中
広 報 部	宮 本 伸 一	豊 田 ・ 高 岡 中
東 陸 小 特 別	和 田 保 彦	西 尾 ・ 寺 津 小
東 陸 中 特 別	神 戸 勝 一	豊 田 ・ 若 園 中

専門委員会担当副会長

1	法 制	原 田 憲 一	副 会 長
2	教 育 条 件	原 田 憲 一	副 会 長
3	学 校 経 営	立 川 恵 理	副 会 長
4	進 路	立 川 恵 理	副 会 長
5	保 健 体 育	尾 出 知 子	副 会 長
6	福 祉 安 全	山 本 武 志	副 会 長
7	給 食	尾 出 知 子	副 会 長
8	生 徒 指 導	原 田 憲 一	副 会 長
9	特別支援教育	山 本 武 志	副 会 長
※	学 校 力 向 上	尾 出 知 子	副 会 長

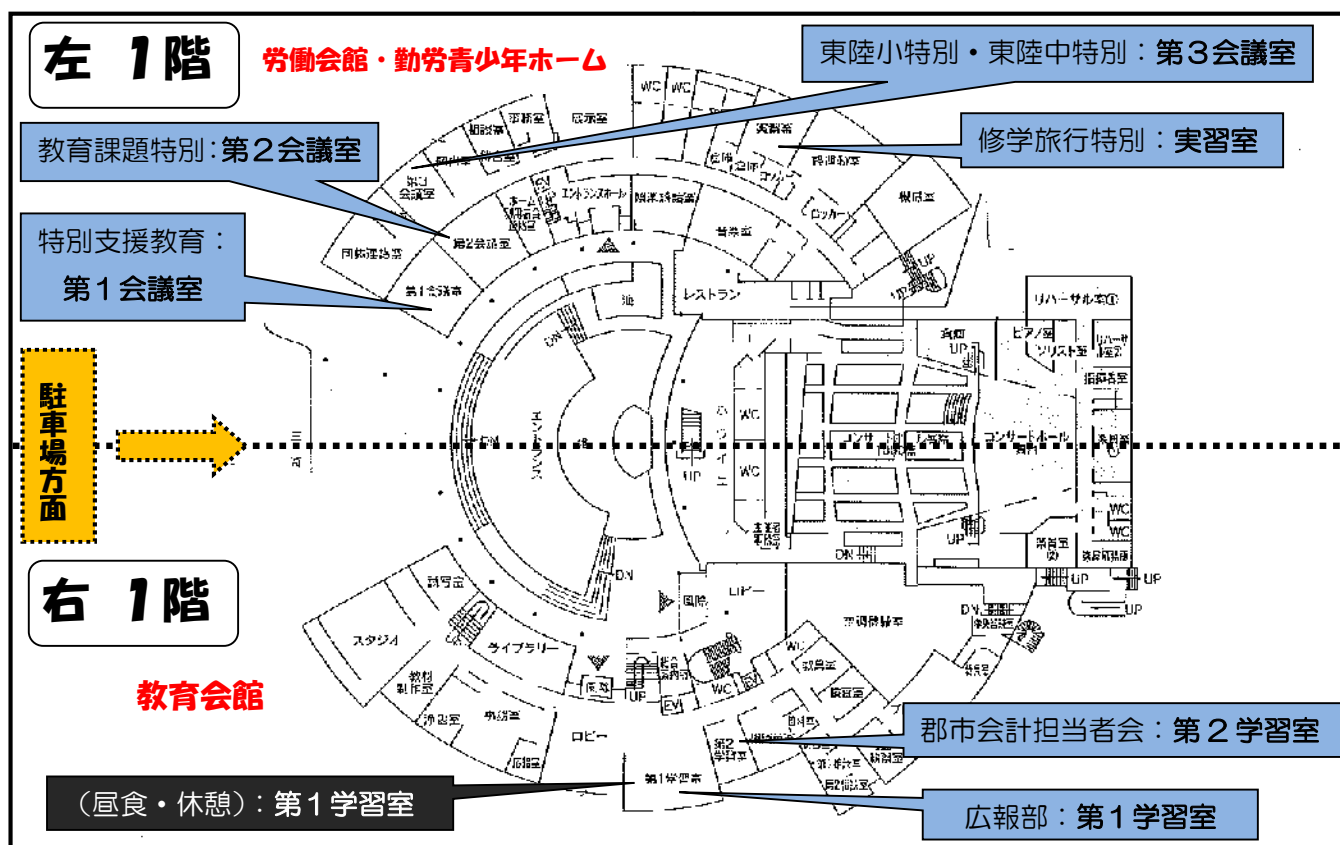
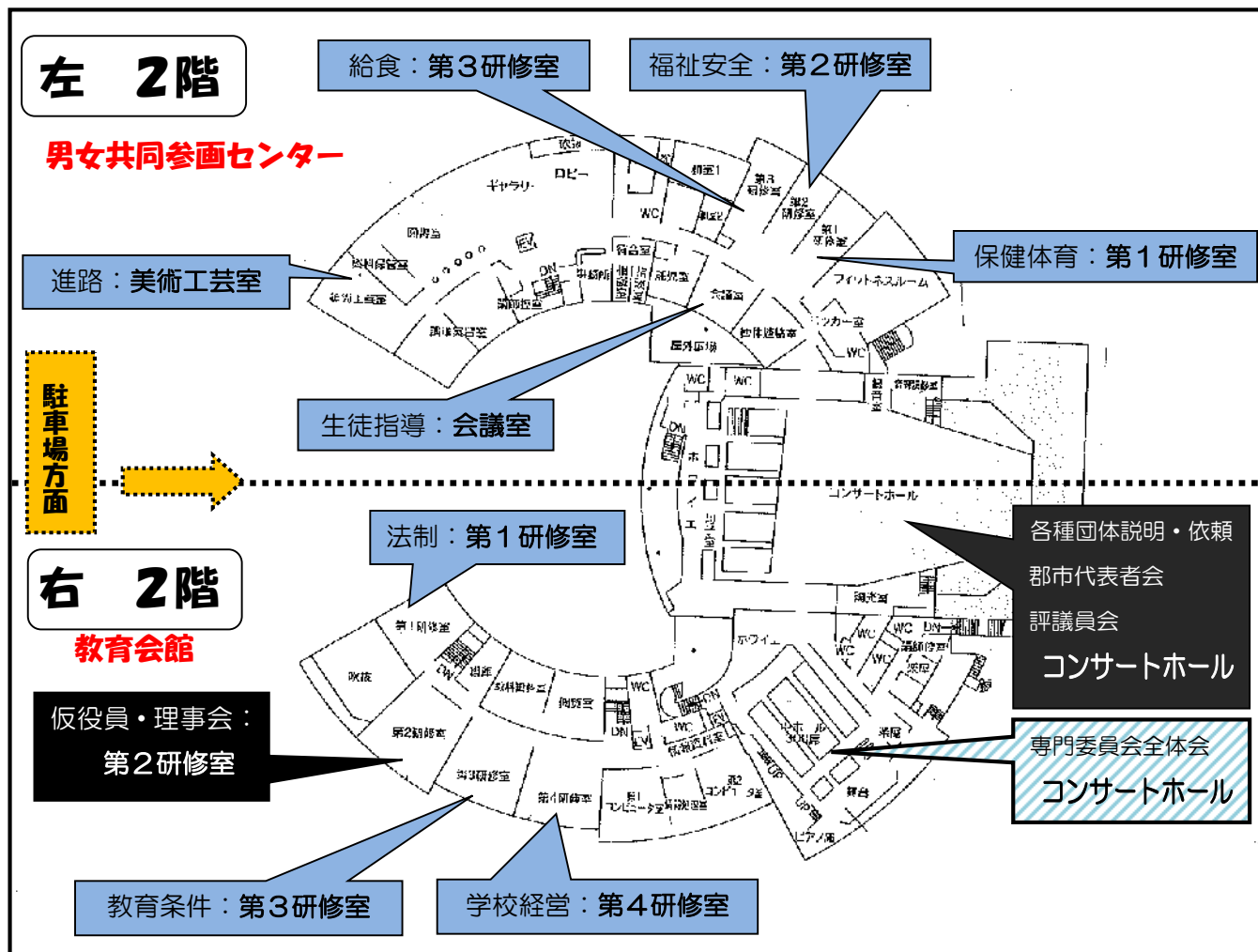
令和6年4月10日（水）の会議会場について 【ライフポートとよはし】

時間	会議名		会場		人数	定員	備 考
11:00～12:00	仮役員・理事会		教育会館	第2研修室	38名	80名	選考委員長出席
12:00～12:40	（昼食・休憩）		教育会館	第1学習室	38名	60名	昼食準備
13:15～13:30	各種団体説明・依頼		大ホール※R6のみ本来は中ホール		98名	1000席	3分×●団体
13:30～14:50	郡市代表者会 評議員会		大ホール※R6のみ本来は中ホール		98名	1000席	選考委員長出席
14:50～15:00	（休憩）						
15:00～15:10	専門委員会全体会		大ホール※R6のみ本来は中ホール		168名 +役員	1000席	
15:15～	専門委員会・部会等	法 制	教育会館	第1研修室	16名	60名	
		教育条件	教育会館	第3研修室	16名	60名	
		学校経営	教育会館	第4研修室	16名	50名	
		進 路	男女共同参画センター	美術工芸室	16名	40名	
		保健体育	男女共同参画センター	第1研修室	16名	30名	
		福祉安全	男女共同参画センター	第2研修室	16名	30名	
		給 食	男女共同参画センター	第3研修室	16名	30名	
		生徒指導	男女共同参画センター	会議室	16名	25名	
		特別支援教育	勤労者会館	第1会議室	16名	45名	
		修学旅行特別	勤労者会館	実習室	6名	30名	
		教育課題特別	勤労者会館	第2会議室	6名	20名	
		東陸小特別	勤労者会館	第3会議室	6名	16名	
		東陸中特別			6名		
		広報部会	教育会館	第1学習室	5名	80名	
15:15～	郡市会計担当者会		教育会館	第2学習室	16名	20名	

令和6年4月23日（火）の会議会場について 【竜美丘会館】

時間	会議名	会場	人数	備 考
15:30～	仮役員会	竜美丘会館302会議室	26名	役員24名 +選考委員長 +典礼

# ライフポートとよはし 会場図（全体）



1 1年次の調査研究の概要 ※詳細は三河小中学校長会のホームページに掲載

(1) 校長研修会

① 令和5年6月12日（火）オンライン研修

講師 愛知県教育委員会義務教育課 課長補佐 塩野谷文雄 氏

「今日的な教育課題について」研修履歴を活用した指導助言等の手引き  
～研修の受講奨励と振り返りのための対話を通して～

② 令和5年10月6日（金）岡崎市竜美丘会館

講師 元文部科学省CSマイスター 高木和久 氏

「コミュニティ・スクール設置にあたって校長のビジョン形成やマネ  
ジメントの在り方～学校運営協議会づくりで考えたいこと～」

③ 令和5年11月10日（金）岡崎市竜美丘会館

講師 豊川市教育委員会教育長 高本 訓久 氏

「高本流 思いのままに」

(2) 先進地区・先進校視察

① 令和5年8月25日（金）蒲郡市立西浦小学校

小中連携した西浦小中学校区学校運営協議会

② 令和5年8月25日（金）瀬戸市長根小学校

地域とともにある学校づくりの推進～瀬戸市・瀬戸市立長根小学校の地  
域学校協働活動～

③ 令和5年8月28日（月）岐阜県岐阜市立岐阜小学校

「地域創造型」コミュニティ・スクール岐阜小学校

④ 令和5年9月13日（水）静岡県浜松市立水窪小学校

学校支援コーディネーターを核とした学校運営協議会の推進

⑤ 令和5年9月13日（水）北名古屋市立師勝北小学校

地域学校協働本部と学校運営協議会を一体的に進める師勝北小学校区

⑥ 令和5年9月15日（金）岐阜県恵那市立武並小学校

地域学校協働活動推進委員会が実働組織として機能する武並小学校運営  
協議会

⑦ 令和5年10月13日（金）常滑市立三和小学校

地域とともにある学校をめざして～常滑市三和小学校の取組～

(3) 先進校視察報告（抜粋）※詳細は三河小中学校長会HPに掲載

地域とともにある学校づくりの推進  
～瀬戸市・瀬戸市立長根小学校の地域学校協働活動～  
令和5年8月25日（金） 訪問

1 学校規模等

- ・通常学級 20、特別支援学級 3 計 23 学級 児童数 513 人
- ・水無瀬中学校区にあり、同中学校区内に陶原小学校、同校の 2 校がある。瀬戸市 15 番目に開校、58 年目。丘陵地（長根台地）にあり、校区に国道 363 号線や県道名古屋瀬戸線が通る。市内有数の商業地にあり、住宅開発も進んでいる。

2 設置関係

- ・設置開始時期 準備 平成 30 年度 正式 令和元年度より順次設置
- ・行政関係部署 瀬戸市教育委員会 瀬戸市教育サポートセンター

・基本情報 (令和4年度現在)

学校数	小学校 16 校 中学校 7 校 特別支援学校 2 校			
地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員			0 名
	地域学校協働活動推進員※			29 名
	統括コーディネーター			1 名
	地域コーディネーター			0 名
CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 9 校	中 4 校	特支 2 校
	地域学校協働本部がカバーしている学校数	小 9 校	中 4 校	特支 2 校

※各小学校 2 名ずつ地域学校協働活動推進員が配置され、1 名が中学校を兼務

- ・学校運営協議会委員  
会 長：中学＝学識経験者（大学教授等）、小学＝（高等学校長）  
副会長：対象学校長  
委 員：【地域】外部有識者、自治会長、公民館長、地区社協、PTA 等  
【学校】地域連携担当教職員（教頭、主幹教諭、教務主任、事務職員等）
- ・選任方法  
①教育委員会は対象学校の校長から意見を聴取  
②教育委員会が委嘱・任命  
③会長・副会長は、委員の互選により選出

3 当日の視察より

(1) 視察内容

- ・夏休みの学習会の見学

夏休みの学習会を実施している場面を見学した。児童は 2 教室に分かれ、約 30 名が宿題や学習を進めていた。

各教室には、学習サポートとして複数名の大人や中高生がいて、アドバイスをしたり、見守ったりする様子を見ることができた。

- ・地域協働室の見学

地域協働室は職員室と同じ並びの昇降口近くにあった。中へ入ると、中央に

大きな机、壁際には、コピー機、冷蔵庫、簡単な炊事場があった。壁いっぱいにはホワイトボードや掲示板があり、地域学校協働推進員が中心となり立案したチームごとの計画や共有すべきマニュアルなどが掲示してあった。

## (2) 瀬戸市のコミュニティ・スクールについての説明

瀬戸市教育委員会内に統括コーディネーターが1名専属で配置されている。学校運営協議会と地域学校協働活動を併せて「コミュニティ・スクール」とし、市民協働による学校づくりを進めている。長根小学校では、地域に今まであったさまざまなグループが支えあえる仕組みにするために、PTA、自治会、老人会、見守り隊、葉っぱの会（読み聞かせ）、地区社協、公民館など多くの団体、個人を巻き込み、何度も話し合いを行い、互いの理解を深めてきたとのことであった。

## (3) 質疑より

- ・学校運営協議会において学校の運営について意見されたことはない。どんなことで協力できるかというスタンスで参加していただけている。学校の活動等について知っていただく場として捉えている。
- ・PTAの方に教室での学習に入ってもらうこともあるが、児童の成績等個人情報への配慮について議題に挙げたことはなく、保護者からの苦情も特にない。

地域学校協働本部と学校運営協議会を一体的に進める師勝北小学校区

令和5年9月13日（水） 訪問

## 1 学校規模等

- ・通常学級15、特別支援学級3、計18学級 全校児童427人
- ・昭和48年設立。田園、住宅街が広がる静かな地区である。南北に主要幹線道路が通る。

## 2 設置関係

### (1) 北名古屋市

#### ・設置開始時期

平成24年度 市内3小学校に加配教員を各校1名配置

平成26年度 市内3小学校に学校運営協議会設置

平成27年度 市内全小学校に学校運営協議会設置

平成28年度 「北名古屋市学校支援地域本部」を「北名古屋市地域学校協働本部」へと発展

平成29年度 市内全小中学校に学校運営協議会設置

- ・行政関係部署 北名古屋市教育委員会 学校教育課、生涯学習課

### (2) 師勝北小学校

- ・設置開始時期 平成27年度（9年目）

- ・学校運営協議会委員

【地域】地区学校協働活動委員（3名）、大学教授（1名）、自治会長（2名）、家

庭教育推進関係団体代表（１名）、親の会会長（１名）、認定こども園園長（１名）、児童館館長（１名）、ボランティアクラブ代表（１名）、PTA会長・副会長（２名）、元PTA会長（３名）（計１７名）

【行政】学校教育課教育指導員（１名）

生涯学習課統括的な地域学校協働活動推進員（１名）（計２名）

【学校】校長、教頭（計２名）【総計 21 名】

### 3 当日の視察より

#### (1) 視察内容

- ・プレゼンによる概要説明
- ・校内掲示物等参観
- ・学校運営協議会参観
- ・学校運営協議会委員と小学校との交流会参観

#### (2) 運営協議会の様子

- ・地域学校協働本部と学校運営協議会を一体的に進めるので、運営協議会で夏に行われた「夜の学校で遊ぼう」の反省が中心に話し合われていた。
- ・今回の企画「夜の学校で遊ぼう」の中に防災教育（避難所体験）も行っており、地域と学校がともに防災に取り組んでいる様子が分かった。
- ・行政の立場で、学校教育課と生涯学習課の方が関わっている点は、予算面の確保や各団体のつなぎ役としての意味があり、地域と学校の架け橋となっていると感じた。

#### (3) 学校運営協議会委員と小学校との交流会の様子

- ・テーマ「地域の子どもたちをどう育てていくか」～地域・学校ができること～として、５グループに分かれて話し合いが行われた。
- ・地区、親、学校の立場で、子どもたちのためにどんな活動ができるかを話し合っていた。それぞれの立場で何ができるかを積極的に意見交換して、ロイロノートにまとめるようにしていた。
- ・今年度異動してきた教職員も多いようで、学校運営協議会委員との顔合わせの意味合いもあったと感じた。地区の方も教職員も当事者意識をもつために意味のある活動だと思った。

## 2 研究２年次の計画

#### (1) アンケート結果の分析

２月に実施するアンケート結果を分析し、地域とともにある学校づくりへの取組や各学校が抱える課題を明らかにする。

#### (2) 各郡市・各学校のコミュニティ・スクールや地域学校協働活動への取組状況や課題の報告

#### (3) 調査報告書の作成、配付